



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第46号

R4.1.28

文責 中西 勉



「臨時休業」でも学びを進めるために

先週、校内で新型コロナの陽性者が確認されたため、今週24日（月）～26日（水）の3日間を臨時休業とし、さらなる感染拡大を防止する措置をとりました。また、岡崎保健所の指示で、一部の児童が、ドライブスルー方式のPCR検査を受けることになりましたが、全てのご家庭が指定日時をきちんと守って検査に来ていただいたお陰で、円滑に検査を終えることができました。そのご協力に対し、心よりお礼申し上げます。



▲ドライブスルー方式のPCR検査（1月25日）

臨時休業中の25日（火）と26日（水）の2日間は、子供たちの学びを進めるために、午前中3時間のオンライン授業を行いました。2学期が始まった時の分散登校の際にも、在宅の子供たちに向けてオンライン授業を行いました。今回は、誰もいない教室で、担任がタブレットに向かってオンライン授業を行うという初めての状況となりました。画面の向こうには、マスクをつけていない子供たちの顔を見ることができ、その点では新鮮な感じがしました。しかし、誰もいない教室はとても寂しい感じがして、早く全校児童が教室に戻って来てほしいと強く思いました。



▲学年の担任が協力して行った授業（5年）

25日（火）の午後、その日のオンライン授業の様子を全担任と一緒に振り返り、授業の質をさらに向上させるためのノウハウを共有し、翌日には早速その方法を活用して授業を行いました。



▲職員のオンライン授業のノウハウの共有

今後も、私たち教職員は、この難局に全力で立ち向かい、子供たちの健康と安全を守りながら、着実に学びを進めていきます。



「学力テスト」にトライ！



▲国語の聞き取り問題に集中して臨む子供（4年）

本日、今年度の学びの成果を測るために、4～6年生の児童が「学力テスト」にトライしました（1～3年生は2月1日に実施予定）。4年生は国語・算数の2教科に、5・6年生は国語・算数・理科の3教科に取り組みました。1教科の試験時間は40分でしたが、その間、問題用紙に向かう子供たちの表情は、真剣そのものでした。

このテストの結果は、1か月後くらいに分かると思います。一人一人が、現在の自分の学びの状況を真摯に受け止め、次年度の自分の学習目標をしっかりと立てられるように指導していきます。